

トキ 野生復帰にむけて

32

～2008年に

10羽前後を試験放鳥予定

環境省の主催により、トキ飼育繁殖専門家会合およびトキ野生復帰専門家会合が、5月29日、30日にトキ交流会館で開催されました。来年2008年(平成20年)に行われる予定の試験放鳥に向けた順化訓練が始まりました。今回は、専門家会合など相次いで開催された会議の内容についてお知らせします。

トキ野生復帰専門家会合

トキ野生復帰専門家会合では、順化訓練、試験放鳥計画、放鳥後のモニタリングと主に3つの議題について議論がなされました。



5月30日、トキ交流会館で開催されたトキ野生復帰専門家会合

トキの順化訓練では、トキの健康管理や生態についてのモニタリングを始め、鳥類など他の野生動物への反

人・トキの共生の鳥づくり協議会

専門家会合の会議後には、専門家、

応、イネの踏み付け、どのような樹木や田んぼを好むのか等を検証します。また、試験放鳥の方法については、野生復帰ステーション周辺で、トキの安全が確保できる場所に10羽前後の放鳥を検討しているとの報告がありました。

民間団体、NPO、行政で委員構成する「人・トキの共生の鳥づくり協議会」が開催され、各団体の19年度の取り組みが報告されました。参加した佐藤春雄委員は、「今から(放鳥後の)監視員や連絡員を各集落に依頼して体制を作ったほうがよい」と地元集落の協力を提言されました。新潟大学の本間航介准教授は、「鳥全体を考える必要がある。島民にはトキは新穂のものという印象があるようだが、実際に野生復帰したら、内海府の棚田に行く可能性もある。集落座談会なども、小佐渡東部だけでなく全島レベルで展開する必要があるのでないか」と営業環境・生息環境などの環境整備を鳥全体

に広げていく必要があることを提言されました。

トキ増殖技術現地検討会

続いて、6月5日に、佐渡トキ保護センター主催のトキ増殖技術現地検討会がとぎのむら元気館で開催されました。野生復帰ステーション順化ケージへのトキの移送について話し合われ、平成18年生まれ1才のトキ、オス4羽とメス3羽の計7羽を6月29日に移送しました。第2回目の移送は秋以降の予定であり、今後の現地検討会で決定する予定です。

市役所 環境課 トキ推進室
☎ 63-3113

～トキ・メッセージ 高野 毅さん～

トキの野生復帰連絡協議会会長である高野毅さんより、トキ野生復帰に関わり続ける想いをお話いただきました。佐渡トキファンクラブのホームページに掲載した一部をご紹介します。

トキに学んだことを子ども達に伝えたい

私が幼い日の日常の風景のことです。夕方に遊び終えた集落の子どもたちの頭の上をエサを食べてお腹をいっぱいにしたトキが飛んでいきました。子ども達が「トキさんさようなら～」と騒ぐとトキが「カアオン・カアオン」と答えるように鳴くのです。トキとしては怖かったのかもしれませんが、子どもたちにすれば「俺たちが暖かく見守っていっぱいご飯を食わしてやったからうれしがってるんだなあ」と思うのです。そのトキの帰り姿を見るうち、幼心にも自分達でトキを守っていかなくてはと思うようになりました。その純粋で純朴な心をもつ子ども達に伝えるのが一番大切なことだと思っています。

「子ども達に教えたい」そこに私の仕事の原点があります。里山づくりを取り組んできた中で「またこの次も来るっちゃ」と、人と人がつながって活動の輪が広がるなかで、親子が一緒に再び手伝いに来てくれたりすることが励みになってきました。そんなときは私のやってきたことは間違いなかったんだと感じます。たとえ一人も来なくても、いつか来てくれると信じて活動しています。

活動の原点は、先人達の自然と共生する地域社会の再生に活動した想いと、父・高治の意思を受け継ぎ後世に語り継ぐことが私の使命であると信じ活動をしています。「一緒ににやらせてくれえ」といつて来る人は一人だろうと誰であろうとすべて受け入れています。

高野毅さんは生椿にある田んぼを今でも耕作しつづけ、様々な団体やボランティアの方を受け入れて、生椿の歴史の紹介や環境の整備に努めています。

全文は、佐渡トキファンクラブのホームページでご覧いただけます。
<http://toki-sado.jp/fanclub/>



佐渡トキファンクラブ





「なつやすみおはなし会」

「佐渡子どもと絵本をつなぐ連絡会」の主催で「おはなし会」を開催します。
新潟市にお住いのストーリーテラー伊藤美智子さんをお招きします。楽しいおはなし、ふしぎなおはなし、昔話など物語の楽しさを体験しましょう。夏休みのひととき、親子で楽しみませんか。

日時 7月29日(日) 13:30~14:30まで
場所 佐渡市立中央図書館 2階 講座室
内容 昔話 ほか

乳幼児から小学生まで幅広く楽しむことができます。
ぜひ皆さんお誘いあわせておいで下さい。



インターネット上で 読みたい本の予約ができます

市立図書館のホームページから、本の予約をすることができます。インターネットでの予約は、事前に図書館でパスワードを登録する必要があります。

◎図書館の休館日(7月・8月)

7月23日(月) 30日(月)

8月6日(月) 13日(月) 20日(月) 27日(月)

◎図書室(相川・羽茂・赤泊)は休まず開館しています。

議会一般質問のビデオを 図書館で貸し出しています

市議会の本会議の様子は有線テレビ(CNS、サドテレビ)で放映していますが、放映をご覧になれない方のために、一般質問のビデオ(VHSテープ)を図書館で貸出しをしています。中央図書館、両津図書館、相川図書室には常時置いてありますが、ほかの図書館では取り寄せになります。

ビデオの内容に関するお問い合わせは 議会事務局(☎57-8133)まで。

第23回 天領ゼミナールのご案内

今回は「佐渡金銀山の研究」をテーマに開催します。

会場 金井能楽堂および現地見学先

内容 8月4日(土)

9:00~11:20 ・記念講演 原田洋一郎「石見銀山と佐渡金銀山—その持続へのそれぞれの営み—」

・演 能 本間英孝「羽衣」

12:00(受付開始)~16:00 ・基調講演 田中圭一「佐渡金銀山の成立」

・研究発表 仲田善夫「高千鋳山」

・研究発表 金子 勉「南沢疎水坑」

8月5日(日)

9:30~11:00 ・対 談 加藤貫一・佐藤利夫「滝沢銀山」

12:30~16:00 ・現地見学 「相川 寺町方面を歩く」

(見学先: 光栄山瑞仙寺・廣龍山法然寺・寺町に至る石段)

参加費 8月4日午前は無料(事前申し込み不要)

8月4日午後~8月5日は有料3,000円(事前申し込み必要)

お申し込み・お問合せ

教育委員会世界遺産・文化振興課内 天領ゼミナール事務局 ☎27-4170

※7月20日(金)までにお申し込み下さい。

